

おがさわら丸で行く



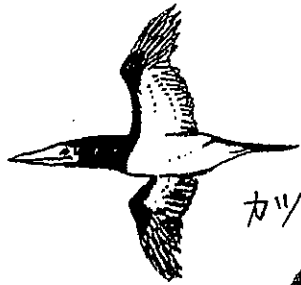
硫黄島三島クルーズ

平成17年 9月10日(土)~11日(日)

観察記録



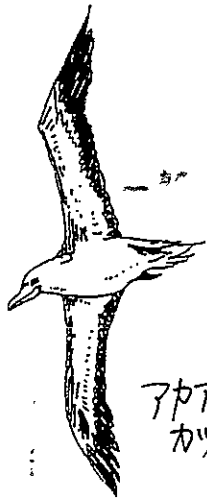
クロアシサシ



カツオドリ



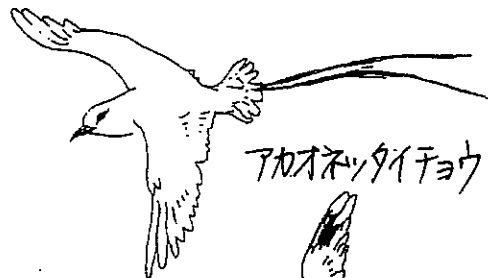
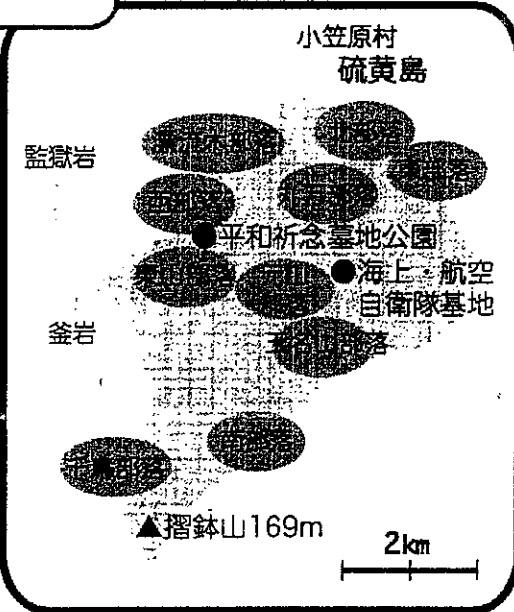
オナカミズギドリ



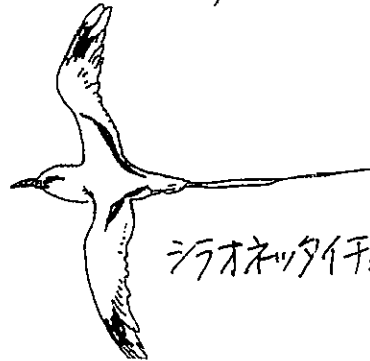
アカアシカツオドリ



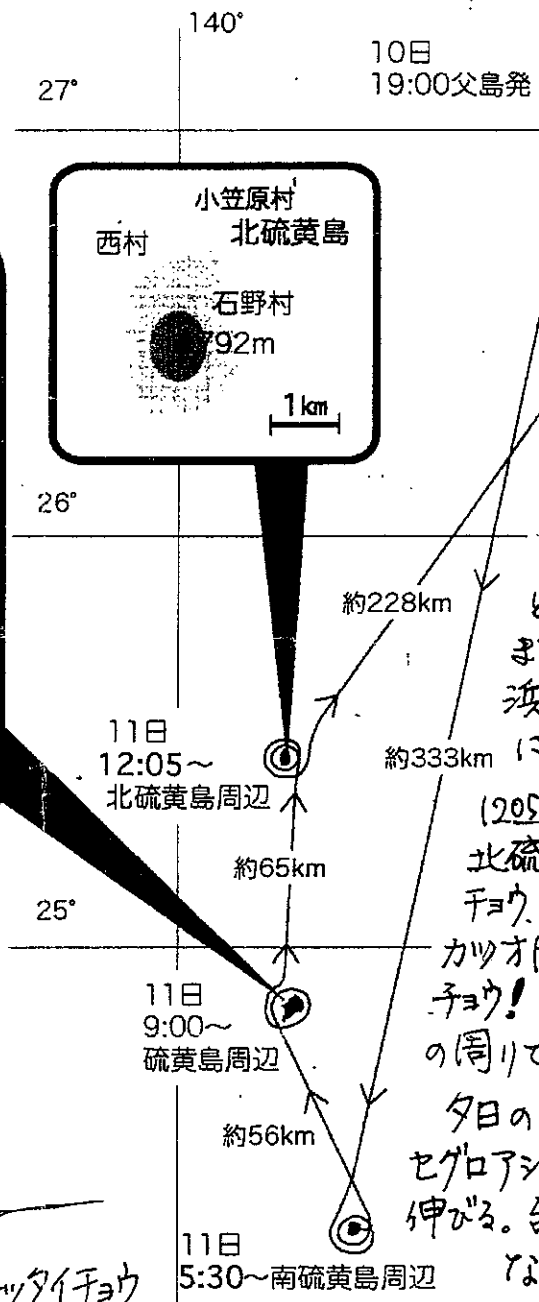
イラスト
by ちやう



アカオネツタイチョウ



シラオネツタイチョウ



5:30 雲の中の日の出。天候が佳く、
 酔ひやが、2周目から快晴に!
 そびえ立つ南硫黄、カツオドリの
 若鳥の群れ。青空を背に船の上を
 通過したアカオネツタイチョウ。すかり
 おが丸が舷に入ったアカアシカツオ
 ドリ若鳥の脚には異物が。上空
 をシロハラミズギドリが通過した。
 島の岩肌、上昇気流の中にオカサワ
 オオウモリ1羽。離れ際アサドリ、
 群れ。海上には緑一線の変色海域。
 900 海に横たわる硫黄島には人の姿。
 監獄岩上に無数のクロアシサシ。おが丸
 と併走するもの。アカアシカツオドリが沖
 までついてくる。終戦から60年。激戦の
 浜に波が寄せる。時が止まったままの島
 に鎮魂の祈りを込め、黙とうの花を捧げる。
 12:05 頂きの雲が吹きとび、全容を現した
 北硫黄。崖や沢中を移動するアカオネツタイ
 チョウ。枝に白い花が咲いたかのようなアカアシ
 カツオドリ。船の上を流れていたシラオネツタイ
 チョウ! アカアシカツオドリの成鳥がおが丸
 の周りで遊び、しばらくマストで休んでいった。
 夕日の中の母島、一瞬姿を見せたのは
 セグロアシサシ?! 白く鮮やかに飛行機雲が
 伸びる。台風のはずまで実に幸運な、おが丸か
 な船旅となった。